



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2019-2020年度 第11週報 No. 2085 2019年(令和元年) 9月20日 第2085回 例会記録 9月27日発行

本日〈9月27日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「手に手つないで」
- ◆ 献立 松茸御膳
- ◆ 卓話 「急増！人を恐れなくなった野生動物たち」
NPO法人野生動物救護獣医師協会（WRV）
神奈川支部 支部長 皆川 康雄 様
(紹介者 茂木 知子 会員)

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム 「Dolly！」/パーシー・フェイス・オーケストラ



写真提供 小池 将夫

司会 田口健太郎 副幹事

点鐘 白鳥 厚夫 会長

斉唱 「それでこそロータリー」
ソングリーダー 河野 明光 会員

四つのテスト 岡部雄一郎 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

荒井 邦彦 様(ゲストスピーカー)
江森 国一 様
入谷 悠子 様
(2016-18年度R財団グローバル補助金奨学生)

誕生日祝 澁谷 高弘 会員 (9月20日)
角田 伯雄 会員 (9月22日)

結婚記念日祝 中野 真理 会員 (9月23日)



2019-2020年度 RI 会長 マーク・ダニエル・マローニ



第2590地区 ガバナー 轟 淳次

会 長	白鳥 厚夫	会 計	白井 康夫
会長エレクト	山本 芳弘	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	小山市 康	S A A	友添 辰哉
副 会 長	飯田 泰之	副 S A A	金森 欣一
幹 事	田中 龍太郎	副 S A A	伊東 英紀
副 幹 事	田口 健太郎	クラブ会報	中野 真理

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日

会長報告

白鳥 厚夫 会長

- ・ 9月度定例理事会の報告
- ・ 米山奨学会より、伊東英紀会員に米山功労者(7回)の感謝状が届いておりますので贈呈します。
- ・ R I 事務局より、この度ベネファクターになられました田中会員に認証状とピン、金森会員にはMPHFのピンが届いておりますので贈呈致します。



- ・ 2020-21年度地区役員委嘱状が加藤会員に届いておりますので贈呈します。



次年度地区幹事 加藤 仁昭 会員

幹事報告

田中龍太郎 幹事

- ・ 先週に引き続き、前年度の年次報告書の校正を回覧致します。関係箇所のチェックをお願い致します。

◎例会変更のお知らせ

- * 横浜保土ヶ谷ロータリークラブ
10月15日(火) 休会

出席報告

森永 健 出席委員長

会員総数	53名	(33+20)名	
出席会員数	38名	(24+14)名	
出席率	80.85%		
ゲスト	3名	ビジター	0名
前回補正後	85.71%	前々回補正後	91.84%

スマイルボックス

伊東 英紀 副SAA

江森国一様・入谷悠子様 2016~18年度グローバル補助金奨学生の入谷さんと、お詫びとご報告に伺いました。よろしくお願い致します。

中野真理さん 結婚記念日のお祝いをありがとうございます。

白鳥厚夫君 ①江森さん、入谷さん、久しぶりです。②荒井邦彦さん、本日の卓話、楽しみです。

青柳 紀君 荒井さん、ようこそお越し下さいました。ご指導下さい。

山本 登君 本日、所用にて早退致します。

河野明光君 ①先週の直前会長・幹事慰労会では、幹事を務められた矢野・白鳥会員、ご苦勞様でした。②入谷さん、ようこそ。

植田清司君 先日の直前会長・幹事慰労会ご参加の皆様、ご苦勞様でした。楽しい会でしたね。

天野公史君 ①先日の慰労会にご出席頂いた皆さん、ありがとうございました。②B-SKY FESに参加の皆さん、いつの間にかRun a wayでした。③青柳PP、ご馳走様でした。

田口健太郎君 ストライクの荒井様、橋口様、ようこそお越し下さいました。本日はよろしくお願い致します。

金森欣一君 先週は、直前会長・幹事の慰労会を開いて頂き、ありがとうございました。

友添辰哉君 結婚祝いのうすはりグラスが10月より値上がりになってしまい、悩んでいましたが、売場マネージャーに交渉し、値上がり前の価格で納めることとなり、ホッとしています。

加野亮一君 荒井様、卓話楽しみにしています。

池田広樹君 神奈川区のB-SKYに午前中だけでしたが楽しく参加させて頂きました。

伊東英紀君 先日のB-SKY出席の皆様、お疲れ様でした。

9月20日	14件	36,000円
本年度累計		437,500円
年度目標進捗状況		-19%

M & A 最新事情

(株)ストライク 代表取締役社長 荒井 邦彦 様
(紹介者 田口健太郎 会員)



RI 会長からのメッセージ

2019年9月

米国では今年も夏が過ぎようとしています。毎年、マローニ一家の夏の終わりを飾るのは、私の故郷、イリノイ州リッジウェイで開催されるポップコーンデー祭りです。私は「ポップコーン・キング」として司会の役を務めています。季節にかかわらず、どのご家庭でもそのご家庭ならではの習わしがあります。「機会を見つけて、ご家族をロータリーに紹介する」という新しい習わしはいかがでしょうか。我が家の習わしでは、娘たちや孫たちをロータリー国際大会に連れていきます。ホノルルで開催される2020年度国際大会は、お子さんやお孫さんにロータリーの国際性を伝える素晴らしい機会です。誰もが楽しめる、家族向けのイベントがいくつも企画されています。

ロータリー奉仕プロジェクトや募金イベントにご家族を連れていくのによい季節は、たとえば、答えは「一年中」です。とはいえ、クラブが開催するイベントでは、家族向けのものがそんなに多くはないかもしれません。だからこそ、ロータリーのイベントのほとんどを家族向けのものにするのを、私は本年度の優先事項のひとつとしてかかげているのです。

ロータリーの活動が家庭生活とぶつかってしまうのではなく、補い合うような文化を築きあげなくてはなりません。会員にどちらかを選ばせるようなことがあってはなりません。その為には現実的に無理なことは会員に求めず、家庭に配慮して日程を組み、あらゆるレベルのロータリーのイベントで子供達を歓迎することです。

21世紀に精力的な奉仕団体として今後も活躍していく為にロータリーが必要とする若い職業人は、誰よりも大きな家庭の責任を担っている世代でもあります。子どもが歓迎されない夜や週末のイベントを開いて、こういった若い会員候補を家庭から奪ってはなりません。あまりにも長い間、多くのロータリーのイベントで子どもたちや、ときには配偶者ですら参加が拒まれてきました。なんともったいないことでしょう。ロータリーがさらに成長し、次の世代もロータリーの使命のために尽力するようになるには、ロータリーという贈り物を若い人びとに託す機会は何れひとつとして逃すわけにはいきません。

子どもたちや孫たちがインターアクト、ローターアクト、ロータリー入会について詳しく知りたくなるような、家族も大歓迎の楽しいイベントを開催しましょう。いきなりは難しければ、家庭に配慮した時間で会合を開くなど、まずはちょっとしたことから始めてください。そして、今後もこういうイベントを続けていくにはどうしたらいいか考えましょう。

子どもたちをロータリーのイベントに参加させれば、楽しいだけでなく、子どもたちの目を世界に向けさせてあげることもなるのです。ロータリーが世界をつなぐ本年度を、ご家族にとって記念となる1年、そして、大きくなり続けるロータリーファミリーにとって忘れられない1年にしましょう。

マーク・ダニエル・マローニー
2019-20年度会長

国際ロータリー会長指名委員会は、カルカッターマハナガル・ロータリークラブ（インド、西ベンガル州）所属のシェカール・メータ氏を2021-22年度国際ロータリー会長に選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーとして宣言されます。

メータ氏は、現在の会員傾向には課題があり、会員増強がロータリーの最優先事項となるべきであると述べています。地域的な計画、ローターアクターのロータリークラブへの移行、多様性と女性会員の増加によって、毎年5パーセントの会員数純増が達成できると確信しています。

ロータリーの戦略計画の一部として、クラブが行動計画を用いることを奨励すると共に、ロータリーの中核的価値観を強化する計画です。メータ氏はさらに、政府や企業とのパートナーシップ、ロータリーの重点分野を専門とする組織とのパートナーシップ拡大、テクノロジーへの投資に焦点を当てることで、ロータリーがより現代化し、適応力を高める必要があると述べています。メータ氏は、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長で、会計士でもあります。また、カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクターも務めています。災害救援活動に積極的に参加してきたメータ氏は、シェルターボックス（英国）の理事です。2004年に発生したインド洋での津波の後、被災者のための約500戸の家の建設を支援しました。

南アジアで1,500件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げたメータ氏は、インド全土での識字率向上をはかる「TEACHプログラム」の創設にもかわかり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供しました。

1984年にロータリーに入会したメータ氏は、RI理事、複数の委員会の委員および委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任したほか、インド・ロータリー財団の会長を務めています。また、超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、特別功労賞を受賞しており、ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会の会員です。

◆表紙の写真◆

『今日も良い天気、気持ちの良い朝ですね！』そんな会話が出来るような北海道の牧場での出会いでした。若い美系の雌牛と…。

【写真提供 小池 将夫 会員】

次回〈10月4日〉の予定

「睡眠時間だけが重要ではない！

人生の質を向上させる睡眠力UP法」

睡眠栄養指導士 松浦 恵 様

（紹介者 加野 亮一 会員）